

【第74回 川崎運送労働組合 定期大会】

場所：サンピアン川崎 4F

日時：2019年9月22日(日) 10時～。



台風17号の進路が心配でしたが時折、太陽も顔を出し例年になく過ごしやすい陽気の中、本年も無事に定期大会を開催する事が出来ました。ご多忙の中、我々の上部機関である運輸労連神奈川県連合会から名張副執行委員長(日新労組中央執行委員長)・同じく神奈川県連合会、高橋書記長・日通川崎運輸労働組合から中島執行委員長、野崎書記次長。川崎市議

会議員からは飯塚様、織田様など貴重な時間を使い、わざわざ足を運んで頂き祝辞まで頂戴し誠に有難う御座いました。並びに貴重な連休中に各拠点の代議員さんもお集まり頂きありがとうございます。運輸労連・難波執行委員長を始め各方々からの温かい祝電に感謝致します。御来賓様、退出後は私小川から2018年度、一般経過報告・中森会計係から会計報告・吉田(中央営業所)会計監査から会計監査報告をし承認。続きまして竹内書記長より第1号議案である2019年度、活動方針(案)、次に中森会計係から第2号議案である2019年度予算(案)を提案し承認され2019年度、川崎運送労働組合の新たな1年がスタートしました。新たな1年の始まりに阿部執行委員長から感謝の言葉とともに様々な各拠点の諸問題を解決する為、組合役員並びに組合員ひとりひとりと一致団結し社長を始め本社役員と粘り強く交渉・協議を今年度もしていきたいと話されました。今年度もひとつのテーマとなる国の「働き方改革法」は本来歓迎すべき事なのかも知れませんが我々の業界では収入低下に繋がる不安要素しかなく自分もですが皆さんも不安だと思います。ひとりひとりの生活が向上する為にも阿部委員長筆頭に我々役員も会社側と今年度もしっかりと話しをしていきます。続きまして今大会、各拠点の代議員さんの平均年功が8年という事で知らない方もいるのではという思いもあり我々川崎運送労働組合から出向しておられる運輸労連、神奈川県連合会・望月書記次長の方から川崎運送労働組合の過去の苦い出来事を「風化、させない為、お話しがありました。同じ過ちは二度としません！！以上、短い報告にはなりますが今年度も川崎運送労働組合として「諦めず」・「粘り強く言い続ける」の気持ちをもって一緒に困難な事も乗り切っていきましょう！今年度も皆様、宜しくお願い致します。

小川書記次長。